

浜岡原発を考える講演会 第1回

入場無料・予約不要

フクシマの

報道されない真実



— 福島第一原発事故がもたらした悲劇 —

終息しない原発事故、子を抱える親の苦悩、故郷と家族の間で揺れる県外待避者、賠償の空白、地域に人がいなければ・来なければどんな産業も成り立たないという現実、地域社会の崩壊・・・自身も被災しながら市民の救済に尽力する福島県の弁護士に、静岡で十分に報道されているとはいえない原発被害の実態をお話いただきます。福島の「今」は私たちの「未来」かもしれません。故郷が放射能に汚染されるとはどういうことなのか。フクシマを、浜岡を、共に考えてみませんか。

日時 2011年8月7日(日)

13時30分～ 開場13時00分

会場 静岡音楽館 AOI 7階講堂

JR 静岡駅北口徒歩2分 静岡中央郵便局の上

講師 渡辺淑彦弁護士 福島県いわき市 浜通り法律事務所

渡邊純弁護士 福島県郡山市 弁護士法人けやき法律事務所

主催 浜岡原発運転終了等請求訴訟弁護団

浜岡原発運転終了等請求訴訟弁護団とは 今年7月1日静岡地裁へ浜岡原発の運転終了、使用済み核燃料棒の安全な冷却保管、解体によらない原子炉の廃止措置を求める訴訟を起こした静岡県弁護士会所属弁護士有志113名及び他県弁護士10名の合計123名からなる弁護団です。

ホームページはこちら <http://www.hamaokaplant-sbengodan.net/> 携帯からはこちら→

講演会の様子は後日ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。

問合せ先 〒430-0945 浜松市中区池町 221-5 大石康智法律事務所内浜岡原発訴訟事務局

